



命 ひびき合い

確かな学力
たくましい身心
豊かな心
を育てます

※学校ホームページに「学校行事」「学校便り」「校長あいさつ」等、掲載中。
「命ひびきあう北っこ」ブログを近日公開予定。是非、スマホでご覧ください

一事貫行（いちじかんこう）

始めたことは最後までつらぬく

夏休みが終わりました。地域の皆様、保護者の方々、北鹿島っ子を大きく育てていただき、有り難うございました。

1学期後半スタートの全校朝会は、職員室から各学級への中継「リモート」で行いました（裏面に「かしま GIGA 通信」鹿島市教育総務課作成を紹介）。夏休みにがんばったことについて、わたしから子ども等にたずねてみました。毎年恒例の家庭行事「夏休みの宿題を終わらせる」について、4年生から6年生までの子等に、タブレット端末を使って回答させたところ「早めに終わらせた」という家庭が一番多く、次が「泣きながらぎりぎりまでかかって終わらせた」でした。うけなった仕事、一度始めた仕事は最後まであきらめずにやり遂げる。そういう力を育てていただいたことに感謝申し上げます。そして「まだ終わっていない」という人が10人いました。宿題をしたか、しなかったかは、10年後の子どもの生活では問題になりませんが、一度始めたことを最後まで貫いた自信は、その子の背中を大きく支える力となります。

上の写真の女の子の背中からは、やさしさがあふれています。こんなすてきな6年生と一緒に生活しているから、下の写真のようなすてきな下級生が育っています。学校では、上級生のお兄さん、お姉さん、職員、家庭においては、お母さんやお父さん、兄弟姉妹の温かい姿が、子ども等の成長のための「土」となります。10年後、20年後に大きな花を咲かせるよう「命ひびき合う」環境づくりに、北鹿島小学校は、再び取り組みを始めています。粘り強くやり遂げます。



朝、靴箱で1年生の靴のかかとをそろえる6年生の姿



朝、靴箱のかかとがそろっているか自分で確認する2年生の姿

松林愛子先生、有り難うございました 元気な赤ちゃんを産んでください

2・4・5・6年生の算数と3年生の音楽、5年生の家庭科及び音楽を教えてくださっていた愛子先生が出産のため休暇をとられます。右の写真には代わりに来られた楠久信稔（のぶとし）先生が写っておられますよろしくお願いします。

